



No. 2945

第3264回例会  
平成23年8月24日DISTRICT 2500  
**OBIHIRO**  
ROTARY CLUB

方針

ロータリーを学び  
共に楽しむ

会長 加藤 維利

2011-12年度  
国際ロータリーのテーマ

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

出席  
報告

8月3日例会

会員総数88名（内免除会員6名）

欠席者26名（出欠4名）

出席者数 52名

0

メークアップ10名

88(名)

## ■プログラム

「ロータリーの友 あれこれ」

安岡 美樹夫 広報委員長



今回、私は『ロータリーの友』についてロータリーの友事務局でつくられた資料をもとに修正を加え、皆様にお話しさせていただきます。

ロータリーの友事務局では、印刷媒体である雑誌『ロータリーの友』とウェブサイトの『Rotary Japan』を通じて、ロータリーに関するさまざまな情報を提供しています。

このロータリーの雑誌の購読は、例会出席や、会費の納入と合わせて、会員義務の一つになっていることは有名です。

さてロータリーの雑誌の歴史の変遷（へんせん）についてですが、ロータリーの創設から5年後になりますが、1910年ポール・ハリスが「Rational Rotarianism」という論文を出したのが最初といわれ、出版を実行することになりました。そして1911年1月に「THE NATIONAL ROTARIAN」という8ページのタブロイド版を出したのが最初だと言われております。この雑誌の発行は、当時、一回限りの仕事で継続する予定は最初なかったのですが、同年7月には第2号が印刷され、全ロータリアンに郵送されることとなりました。その後、米国以外の国（北アイルランド・カナダ等）で相次いで誕生したのを受けて、1912年9月から「THE ROTARIAN」という名に改名され今日に至っております。

この雑誌の意味する価値の一つに、さまざまな出来事いち早く全世界のロータリアンに伝えているということがあります。現在では色々な情報発信網が発達されていますが、大正時代、1923年の関東大震災の折には、全世界のロータリアンから日本へたくさんの救援の手が差し伸べられたのも、この雑誌が日本の被災状況をいち早く伝えたことによるところが大きいと思われています。この辺の話題は「ロータリーの友」2011年1月号にRational Rotarianism and 100 Years Laterと題して、語っています。どうぞ参照してみてください。

日本においては地域雑誌である「ロータリーの友」発刊のきっかけとなったのは、1952年（昭和27）年4月25日のこと、大阪市で開かれた地区大会の時に、次年度からは日本が二つの地区に分割されることが決定されていました。2地区になってからもお互いの連絡を緊密にするために共通の機関誌として、創刊が企画されました。それが『ロータリーの友』です。創刊は、1953年1月号。最初は横組みだけでした。その後、

歌壇など横組みでは具合の悪い記事が出はじめ、これらの記事を縦組みとしたので、1972年1月からは従来の形式を一変し、縦組みと横組みに分けた現在の姿になっています。

現在、この横組みには、ロータリーの特別月間に関する特集、ロータリー地域雑誌の公式的な記事を中心に掲載しています。また、縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる記事を中心に掲載しています。

1980年7月号から、『ロータリーの友』は、RIの公式地域雑誌になりました。『THE ROTARIAN』というRI本部で編集・発行している国際ロータリーの機関誌と、30の地域雑誌を合わせて、「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」と言います。

地域雑誌には守らなければならないいくつかの規則がありますが、その一つが『THE ROTARIAN』の記事で、指定されたものを翻訳して掲載しなければならないというものです。これらの記事を「RI指定記事」と呼んでいて、タイトルの部分にRIロゴマークを入れています。

本来、ロータリーでは毎年4月を雑誌月間としていますが、ロータリーの友は7月号を境に新年度になり、雑誌の中身も変更されています。この機会により多くの方に「ロータリーの友」を読んでいただきたいために、今回、年配の会員の方々には既にお聞きの部分も多いかとは思いますが、新入会員も含め、この雑誌の意味をより深く理解され、より一層親しんでもらいたいと思います。

## ■会長報告

加藤 維利 会長



2週間ぶりのご無沙汰でした。

お盆休みの期間の盆踊りは雨にたたられた2日間だったようですが、充分ご先祖様の供養をされたり、休養されたり、お孫さんが来てかえって疲れたと言う方など、さまざまな休暇を取られた事と思います。

8月も後半になると、いよいよ秋風を感じるようになってきました。10月にも降る雪のことを考えなければならないのは気が早すぎかもしれませんが、急な気温の変化による風邪などには充分気をつけて下さい。

皆さんもすでに見ていると思いますが、今年度から例会場の入口に、「入って学び、出でて奉仕せよ (Enter to learn, Go forth to serve)」の看板を掲示させて頂いています。

この標語はアメリカユタ州にあるブリガムヤング大学の標語として有名です。また、この標語はこの大学のエントラ

スに掲げてあるそうです。大学生として訳すと「学ぶために入学し、仕えるために卒業せよ」とでもなるのでしょうか。この仕えるは会社ではなく、社会に仕えるのだと自分なりに解釈しました。

この標語を1947-48年度のS・ケンドリック・ガーンジーRI会長の年度に、国際協議会での非公式標語として使用されたもので、現在も国際協議会の入り口に掲げられているものです。

最近はこの標語を例会場に掲げているクラブが増えてきているようです。

ところで、米山梅吉氏は「ロータリーの例会は人生の道場」と語っています。

お互いが切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練の場であります。

また、「ロータリークラブとは、ロータリアンを育てる為に存在する教育機関である」とも語っています。

例会場はまさに教育の場であると言えます。

そして、例会はロータリーライフにおける親睦の場でもあります。

例会の目的とは、ロータリーの源流の田中毅氏によると、「職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図ることにあり、その結果として奉仕の心が育まれてくるのです。自己改善は終生続けられなければなりませんからロータリアンに定年はないし、ロータリー運動には終結もありません。これが、例会がロータリーライフの前提となる所以なのです。」と述べています。

更には「例会運営に当たるものは事業に従事すべき貴重な時間を割いて例会に参加する会員に、それに値するメリットを与える義務があります。限られた時間の中で、如何に有益な情報を効果的に提供するかを真剣に考えて、実行しなければなりません。会長の時間、議事、各種の報告、卓話、そのひとつひとつがロータリー運動の質を高め、参加者の心に深い感銘を与える内容であってこそ、初めて例会出席の意義が満たされるのです」と結んでいます。

我々スタッフ皆で今年度1年間、例会出席の意義が満たされるような例会運営を心掛けて行く事を肝に銘じて会長報告とさせていただきます。

#### ■会務報告

和田 賢二 幹事

##### (1)帯 広RC、家族野遊会開催のご案内

日 時 9月4日(日) 午前10時

場 所 くったり温泉レイクイン

※尚、9月7日(水)の繰上げ例会と致します。

##### (2)RI第2500地区 地区大会開催のご案内

〈大会第1日目〉日時 平成23年9月30日(金)

・記念親善ゴルフ大会8:24~ フォレスト旭川カントリークラブ

〈大会第2日目〉日時 平成23年10月1日(土)

・登録受付12:00~13:00 旭川市民文化ホール

・本会議13:00~15:40

・基調講演15:40~17:10

講師:2002-03年度元RI会長 ビチャイ・ラタクル氏

・記念懇親会18:00~19:30 旭川グランドホテル

〈大会第3日目〉日時 平成23年10月2日(日)

・本会議9:00~11:30 旭川市民文化ホール

##### (3)帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 8月25日(木) 午後6時30分

場 所 北海道ホテル

##### (4)帯広北RC、家族野遊会開催のご案内

日 時 8月27日(土) 午後6時

場 所 北海道新聞花火大会会場(十勝川河川敷)

※尚、8月26日(金)の繰下げ例会と致します。

##### (5)帯広東RC、家族野遊会開催のご案内

日 時 8月27日(土) 午後5時

場 所 帯広競馬場

※尚、8月30日(火)の繰上げ例会と致します。

##### (6)帯広西RC、家族野遊会開催のご案内

日 時 9月4日(日) 午後1時

場 所 帯広競馬場

※尚、9月1日(木)の繰下げ例会と致します。

##### (7)帯広南RC、家族野遊会開催のご案内

日 時 9月4日(日) 午前10時

場 所 岩城農場

※尚、9月5日(月)の繰上げ例会と致します。

#### ■委員会報告

・出席報告 石神 美代 出席副委員長

8/24例会の報告 会員総数88名 内免除会員6名 出席者数51名

8/31例会の報告 メークアップを含む出席者数62名 出席率73.8%

・ニコニコ献金 小林 善之 親睦活動委員

加藤 維利 会長

多数の会員の方の地区大会の登録をいただき、ありがとうございます。帯広ナイトを楽しいものにします。追加登録もOKです、よろしくお願いします。

北野 宏明 会員

27日の道新花火大会の成功を期して

安岡 美樹夫 会員

本日、卓話をさせていただきます。

#### ■配偶者様お誕生日祝い

田中 弘 会員 森 武夫 会員

#### ■次回プログラム

8月31日(水)「会員卓話」山本昭一郎 会員・麻生幸雄 会員・北野宏明 会員 (プログラム委員会)

## ロータリー情報

ロータリーの友から 例会を楽しみましょうP.24

メークアップは欠席した例会の前後2週間の間に他クラブの例会に出席します。事前予約は必要ありません、『ロータリーの友』には3月号と9月号に例会一覧表が載っています。ロータリージャパン[www.rotary.or.jp](http://www.rotary.or.jp)にある例会一覧でも調べることができます。

また、仕事や休暇で海外に行く場合は、携帯用無料クラブ所在地検索アプリで例会場所、日時を探すことができます。この機能は現在、 아이폰(iPhone)で利用可能となっています。



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会 日/水曜日 12:30~13:30  
例会会場/ホテル日航ノースランド帯広  
TEL0155-24-1234

●創 立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820

●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F  
TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発 行/クラブ広報

●委 員 長/安岡美樹夫

高原 淳・田守 由宗・北野 宏明

堀江 威光・辺見 京一

●ホームページアドレス/<http://www.obihiro-rc.jp>